

再生医療・遺伝子治療と薬学

日時 2024 **2/2** 13:00 ~ 18:00 場所 立命館大学ローム記念館
大会議室

薬学の進化と展開、再生医療・遺伝子治療のみらい

再生医療・遺伝子治療は、次世代医療の最重要分野のひとつです。近い将来を見据えた、再生医療・遺伝子治療における高度な専門知識と技術をもった薬剤師・創薬研究者の育成が求められています。シンポジウムでは、再生医療・遺伝子治療の基礎から臨床応用、創薬研究について、世界の最先端で活躍する研究者が講演します。来るべき時代における再生医療・遺伝子治療の基礎研究、臨床研究、臨床開発、臨床業務と薬学の関わり、そのために必要な教育や制度についても議論する機会となります。

開催挨拶

立命館大学薬学部長
北原 亮

招待講演

iPS細胞を用いた網膜再生医療の
実現に向けて

高橋 政代 | 株式会社ビジョンケア
代表取締役社長

内在性神経再生促進物質LOTUSを
用いた再生医療技術開発：
物質の発見から臨床応用までの道程

竹居 光太郎 | 横浜市立大学医学部特任教授
臓器再生医学教室

CAR-T細胞療法の現状と展望

保仙 直毅 | 大阪大学大学院医学系研究科教授
血液・腫瘍内科学講座

中枢神経系の再生医療と創薬研究

岡野 栄之 | 慶應大学医学部教授
生理学教室

〈シンポジウム参加フォーム〉

<https://forms.gle/EbDRGa1u12u18Fvd7>



〈お問い合わせ〉

立命館大学薬学部 pharm1@st.ritsumei.ac.jp